

第 15 回全国高校生英語ディベート大会 “Online” 実施要項

The 15th All Japan High School English Debate Tournament “Online”

1. 主 催 一般社団法人 全国高校英語ディベート連盟 (HEnDA)
理事長 下屋 浩実
2. 特別協賛 「GTEC」(株式会社ベネッセコーポレーション)
3. 後 援 文部科学省 アメリカ合衆国大使館 全国英語教育研究団体連合会
公益社団法人全国高等学校文化連盟 日本ディベート協会
特定非営利活動法人全国教室ディベート連盟 (以上全て申請中)
4. 年間協賛 神田外語学院・神田外語大学
5. 期 日 令和 2 年 (2020 年) 12 月 26 日 (土) ～ 27 日 (日)
6. 開催形態 ZOOM でのオンライン開催 (詳細は、連盟 HP)
7. 大会運営委員会 HEnDA オンライン全国大会運営委員会
委員長 丸橋 洋之 (埼玉県立浦和北高等学校教諭)
8. 審査委員会 一般社団法人 全国高校英語ディベート連盟 (HEnDA)
理事・審査委員長 矢野 善郎 (中央大学教授)
9. 参加条件
 - ・日本の高等学校在学者または高等専門学校の 3 年まで、または中等教育学校の 4 年から 6 年に在学の生徒で本連盟の「メイク・フレンズ憲章」を厳守できる生徒。
 - ・英語のネイティブスピーカーは不可。
 - ・以下の海外生活経験者等の条件に該当する者はチームに 2 名以内：
 - (1) 英語を第 1 言語とする国で 12 ヶ月以上滞在経験のある生徒 (就学前の滞在は不問)
 - (2) 英語を第 2 言語とする国の出身である生徒 (就学前の滞在は不問)
 - (3) 家庭で常用的に英語を使っている生徒
 - ※ 今大会より試合ごとの出場制限は設けず、条件該当者も各試合最大 2 名とも出場可
10. チーム構成 1 校 1 チーム。選手登録は 4 名から 6 名まで。
各試合には 4 名が出場 (試合ごとにメンバーの入れ替えが可能)。
11. ジャッジ・オンライン参加義務
各参加校につき 1 名、資格を満たしたジャッジの参加が義務づけられる。
(ジャッジ資格の詳細については HEnDA HP 等参照。顧問の兼任は可能)
参加校ジャッジは、ブレ大会 12 月 6 日 (日) (予定) へ参加することも原則とする
12. 対戦方法 予選 6 試合の結果に基づき、上位 4 チームが決勝トーナメントへ進む。
(ただし突発的なネットのトラブル等の場合、予選試合数等を減らす場合もある)
予選各試合はジャッジ 2 名が審査。決勝トーナメントは、3～5 名が審査。